

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年7月16日 (第1回目)
目標年度	令和11年度
市町村名 (市町村コード)	南会津町 (07368)
地域名 (地域内農業集落名)	南郷地区 (東、中小屋、木伏、水根沢、大新田、大橋、山口、台板橋、鶴巣、宮床、界、片貝、富山、下山、和泉田、小野島)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	468.96 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	453.63 ha
② 田の面積	352.01 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	101.63 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	61.59 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	43.99 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	411.76 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	55.88 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・集落内、集落をまたいだ担い手が存在するため、担い手への集積は進んでいる。
- ・調査の回答で「後継者がいない」と回答した人が6割に上り、高齢化、後継者不足が課題となっている。
- ・耕作地は、基盤整備等によって大規模化されている箇所がある一方、場所によっては山間部、小面積、湿田など耕作条件が悪い水田があり、耕作放棄地化や山林化が課題となっている。
- ・近年は、クマやイノシシ等による獣害も発生しているため、獣害防止対策も課題になっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻は、各集落の担い手に集約し、生産性の向上と分散作圃の解消を図る。
- ・園芸作物(トマト、花卉等)の更なる振興のため、地域・行政・生産組合が一体となり、U・Iターンなど新規就農者受け入れの支援を継続する。
- ・就農者が減少している状況において、農地の現状を維持していくことは担い手の大きな負担になるため、地域と担い手が一体となって農地を管理する体制を構築する。
- ・山間部や狭隘地など条件が悪く、担い手に集約できない農地は、畜産農家による牧草作付け等を実施していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、新規就農者)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	54.34	%	将来の目標とする集積率
			63.37 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・離農者や規模縮小による遊休農地化を防止するため、引き受け意向のある担い手へ集積する。受入切れない農地は、他地区の認定農業者や法人の受入れを促進することで対応する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・農地中間管理事業を活用し、認定農業者を中心とした担い手や、新規就農者への農地集積を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・農地中間管理事業を活用することにより、地域集積協力金を受けることもできることから、農地中間管理事業へ移行する。 ・担い手の営農継続が困難になった場合には、農地バンクの機能を活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、農地中間管理機構を通じて担い手への貸付けを行う。
(3)基盤整備事業への取組
・鵜巣地区の基盤整備を継続する。 ・狭隘な農地は、作業の効率化や生産コスト低減により担い手の負担軽減と農業生産性の向上を図るため、必要に応じて取り組みを検討する。 ・老朽化している用排水施設等の改修・改良を進め、生産性向上を図る。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・町やJAなど関係機関と連携し認定農業者や新規就農者の確保、育成に努める。 ・担い手の高齢化・後継者不足の課題に対し、後継者の確保について検討し、新たな担い手の確保を目指す。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・組織化された事業体が存在しないため、集落内の担い手により維持を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策
・クマ、イノシシ等の鳥獣の農作物への被害を防止するため、町や鳥獣被害対策実施隊と連携を密にし、緩衝帯整備や電気柵設置など被害防止対策に取り組む。

③スマート農業
・農家の高齢化・人手不足に対応するため、作業効率化を目指し、ICTを活用したスマート農業の導入を検討する。

⑦保全・管理等
・農地の維持・保全を図るため多面的支払制度・中山間地域直接支払制度に可能な限り取り組む。

⑨耕畜連携
・地域内の畜産農家と稲作農家で取り組まれている、WCS用稲の供給を継続・拡大する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	阿久津 研二	トマト	0.7 ha	ha	トマト	0.7 ha	ha	南郷1	
2	認農	五十嵐 和	水稻	20.4 ha	ha	水稻	21.8 ha	ha	南郷2	
3	到達	土橋 成重	水稻	10.4 ha	ha	水稻	12.6 ha	ha	南郷3	
4	到達	内藤 孝	トマト	0.5 ha	ha	トマト	0.5 ha	ha	南郷4	
5	到達	草刈 大輔	トマト	0.4 ha	ha	トマト	0.4 ha	ha	南郷5	
6	到達	土橋 弘明	トマト	0.8 ha	ha	トマト	0.8 ha	ha	南郷6	
7	認就	三浦 俊輔	トマト	0.8 ha	ha	トマト	0.8 ha	ha	南郷7	
8	認農	小野 賢二	トマト	0.6 ha	ha	トマト	0.6 ha	ha	南郷8	
9	到達	星 良幸	トマト	0.6 ha	ha	トマト	0.6 ha	ha	南郷9	
10	認農	酒井 陽臣	水稻、トマト	7.2 ha	ha	水稻、トマト	7.2 ha	ha	南郷10	
11	認農	小山 貴広	トマト	0.4 ha	ha	トマト	0.4 ha	ha	南郷11	
12	到達	齋藤 匡敏	トマト	0.9 ha	ha	トマト	0.9 ha	ha	南郷12	
13	到達	日高 弘貴	トマト	0.6 ha	ha	トマト	0.6 ha	ha	南郷13	
14	認農	有限会社角田ミルクプラント	畜産、酪農	21.0 ha	ha	畜産、酪農	25.3 ha	ha	南郷14	
15	認農	月田 宏	花卉	1.8 ha	ha	花卉	2.0 ha	ha	南郷15	
16	認農	株式会社グリーンカルチャー	水稻、トマト	87.3 ha	ha	水稻、トマト	100.0 ha	ha	南郷16	
17	認農	株式会社とまつファーム	水稻、トマト	4.0 ha	ha	水稻、トマト	11.1 ha	ha	南郷17	
18	認農	萩原 昌明	トマト	0.5 ha	ha	トマト	0.6 ha	ha	南郷18	
19	認農	酒井 圭	水稻、トマト	6.4 ha	ha	水稻、トマト	7.2 ha	ha	南郷19	
20	認農	馬場 崇裕	水稻、トマト	2.9 ha	ha	水稻、トマト	3.7 ha	ha	南郷20	
21	認農	馬場 清雄	水稻	3.1 ha	ha	水稻	4.0 ha	ha	南郷21	
22	認農	馬場 貞司	水稻、花卉	2.2 ha	ha	水稻、花卉	2.2 ha	ha	南郷22	
23	認農	五十嵐 久長	水稻、トマト	6.8 ha	ha	水稻、トマト	7.6 ha	ha	南郷23	
24	認農	関口 悟	水稻、トマト	0.9 ha	ha	水稻、トマト	1.7 ha	ha	南郷24	
25	到達	鶴見 竜也	トマト	0.3 ha	ha	トマト	0.3 ha	ha	南郷25	
26	認農	邊見 隆	水稻、トマト	1.2 ha	ha	水稻、トマト	1.2 ha	ha	南郷26	
27	到達	邊見 亮	トマト	0.8 ha	ha	トマト	0.8 ha	ha	南郷27	
28	到達	馬場 啓治	水稻、トマト	1.2 ha	ha	水稻、トマト	1.2 ha	ha	南郷28	
29	認農	五十嵐 正人	水稻、トマト	1.3 ha	ha	水稻、トマト	1.3 ha	ha	南郷29	
30	認農	馬場 俊行	水稻、トマト	6.2 ha	ha	水稻、トマト	7.0 ha	ha	南郷30	
31	認農	五十嵐 公良	水稻	17.8 ha	ha	水稻	18.3 ha	ha	南郷31	
32	利用者	馬場 芳昭	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	南郷32	
33	認就	落合 宏朗	トマト	1.3 ha	ha	トマト	1.3 ha	ha	南郷35	
34	認農	猪股 元裕	水稻	3.6 ha	ha	水稻	3.7 ha	ha	南郷37	
35	認農	星 哲康	水稻、トマト	5.5 ha	ha	水稻、トマト	6.2 ha	ha	南郷38	
36	認農	森 徳弘	水稻	1.4 ha	ha	水稻	3.7 ha	ha	南郷39	
37	認農	株式会社さかふあーむ	水稻、トマト	23.7 ha	ha	水稻、トマト	25.9 ha	ha	南郷40	
38	利用者	近藤 美智夫	トマト	0.4 ha	ha	トマト	0.4 ha	ha	南郷41	
39	到達	宗像 堅固	トマト	0.3 ha	ha	トマト	0.3 ha	ha	南郷42	
40	認農	岩崎 大	トマト	0.4 ha	ha	トマト	0.4 ha	ha	南郷43	
41	認農	齋藤 明	水稻、花卉	0.9 ha	ha	水稻、花卉	1.9 ha	ha	南郷44	
42	認農	小野 孝	水稻、トマト	1.8 ha	ha	水稻、トマト	1.9 ha	ha	南郷45	
43	認就	菅家 幸人	トマト	0.4 ha	ha	トマト	0.7 ha	ha	南郷46	
44	認農	渡部 雄己	水稻、トマト	1.7 ha	ha	水稻、トマト	2.3 ha	ha	南郷47	
45	認農	渡部 吉長	水稻、トマト	1.0 ha	ha	水稻、トマト	2.8 ha	ha	南郷48	
46	認就	渡部 達郎	トマト	0.9 ha	ha	トマト	0.9 ha	ha	南郷49	
47	到達	中島 功泰	トマト	1.7 ha	ha	トマト	1.7 ha	ha	南郷50	
48	利用者	邊見 新一	水稻、トマト	1.7 ha	ha	水稻、トマト	1.7 ha	ha	南郷51	
49	認農	仲丸 清孝	トマト	0.7 ha	ha	トマト	0.7 ha	ha	南郷52	
50	認就	酒井 大・真希	トマト	0.0 ha	ha	トマト	0.4 ha	ha	南郷53	R8就農予定
51	利用者	齋藤 宏	トマト	0.0 ha	ha	トマト	1.2 ha	ha	南郷54	R8就農予定
52	利用者	馬場 学	水稻、トマト	0.8 ha	ha	水稻、トマト	0.8 ha	ha	南郷55	
53	認農	月田 祥拓	花卉、そば	0.0 ha	ha	花卉、そば	0.3 ha	ha	南郷56	現状、山林で営農 中のため目標地図 に位置付けはなし。 今後、目標地図区 域内の経営も行う。
54	利用者	酒井 眞喜男	水稻	1.0 ha	ha	水稻	1.0 ha	ha	南郷57	
55	利用者	馬場 徹	水稻	2.9 ha	ha	水稻	2.9 ha	ha	南郷58	
56	利用者	酒井 崇光	野菜	0.8 ha	ha	野菜	0.8 ha	ha	南郷59	
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

	番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				